

2025年1月

「がん性疼痛に対するジクロフェナクNa経皮吸収型製剤とプラチナ系抗がん剤を同時期に使用した患者における腎機能に与える影響の検討」

1. 研究の対象

2021年8月1日～2024年12月31日までの間に、大阪急性期・総合医療センターでがん性疼痛に対するジクロフェナクNa経皮吸収型製剤とプラチナ系抗がん剤を同時期に使用した患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」大阪急性期・総合医療センターでがん性疼痛に対してジクロフェナクNa経皮吸収型製剤を使用している患者が、同時期にプラチナ系抗がん剤を使用した場合の腎機能に与える影響を検討する。

「方法」大阪急性期・総合医療センターにて、がん性疼痛に対するジクロフェナクNa経皮吸収型製剤と同時期にプラチナ系抗がん剤の治療を行った患者の腎機能の変化及び治療経過について電子カルテから調査する。

「研究期間」研究実施許可後から2028年3月31日。

「利用開始予定日」2025年2月28日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：がん性疼痛に対してジクロフェナクNa経皮吸収型製剤使用患者のその他併用薬（プラチナ系抗がん剤を含む）、治療経過、血液データ等

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、電子的に配信します。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪急性期・総合医療センター 薬局 菅 詩歩

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 薬局

研究責任者：薬局 菅 詩歩

電話 06-6692-1201